

# 年頭挨拶

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会  
会長 神山 清志



新年あけましておめでとうございます。

会員・賛助会員の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられましたこととお喜び申し上げます。

旧年中は会務運営に多大なるご支援、ご指導、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は WORLD BASEBALL CLASSIC2023 で侍ジャパンが3大会ぶり3回目の優勝を果たし、ラグビーワールドカップ2023 では桜戦士たちが健闘するも惜しくも8強入りを果たせませんでした。日本全国民を沸かせる活躍をみせました。また、将棋界では藤井聡太棋士がプロ入り7年目にして前人未到の八冠を達成するという偉業を成し遂げました。

新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられ、それに伴い国民は従来通りの生活を少しずつ戻り始めた矢先、インフルエンザの流行があり季節外れの検査を実施された施設も多かったと思います。

当会の活動も「with コロナ」という概念に基づき、第51回埼玉県医学検査学会は一昨年続き現地開催のみとし、また各種研修会に関してもWeb開催から現地開催へと少しずつ以前の状態に戻りつつあります。Web開催に関しましては、現地に赴かず参加できるメリットがあるため開催回数を減らしたかたちで継続していきたいと思います。

さて、令和6年はタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を開催し4年目となり、この講習会も残すこと2年間となりました。未受講者におかれましては、計画的な受講をお願いいたします。また、第52回埼玉県医学検査学会では、木暮 憲幸氏を学会長とする実行委員会が始動しております。また、充実した研修会を行うため以前徴収していた研修会における整理費をスムーズに徴収すべく事前決済システムの導入の準備を進めております。準備が整いしだい各研究班研修会で実施していきますので、ご協力よろしく願いいたします。

最後に、今年は役員改選の年です。執行部一同、今期も会員、賛助会員、地域のために会務にあたってまいりますので、さらなるご指導、ご鞭撻を賜りたく存じます。

新しい年が、皆さまにとって素晴らしい年となることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。